

9議員が町政を^{ただ}質す!!

～6月議会定例会を開催～

聖籠町議会では、6月議会定例会を6月10日から16日までの間開催します。
15日と16日は、議員が町の問題を^{ただ}質す一般質問が行われます。
この機会にぜひ議会議場（役場3階）へ傍聴においでください。

[一般質問] 場所－役場3階 議場

時間－午前9時30分から

◆ 1日目 6月15日（月）

長谷川（進）議員、長谷川（六）議員、伊藤議員
宮澤（さ）議員、栗原議員

◆ 2日目 6月16日（火）

中村議員、高崎議員、田中議員、斎藤議員

◆お問い合わせ◆ 聖籠町議会事務局 Tel.27-1967



一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
1	[2 番] 長谷川 進一	障がい者福祉の支援 施策等について	<p>本町では本年3月末に第5次町総合計画の後期基本計画と併せて第3次町地域福祉計画を策定した。そこでは町民一人ひとりが安心して暮らし、心豊かに生きることができる町を目指しての施策や支援策等が掲載されている。</p> <p>こうした中において、福祉計画及び支援策でとりわけて町の障がい者支援について次により質問する。</p> <p>(1) 親亡き後の問題について</p> <p>かつては、在宅での障がい者の生活支援・介護についてはその親や家族が支えていることがあたり前であった。その後の福祉政策の向上や社会環境の変化等で、親や家族と併せて社会全体で生活支援する環境も整いつつある。</p> <p>障がい者の中でも、知的障がい者にあっては全国で約64%が親と同居し、日常生活は家族による支援に大きく依存している現状だ。しかし、親も子も年々高齢化し体力・能力的にも支援に限界を感じている家族も多い。</p> <p>こうした状況から、「8050」問題や「7040」問題とも言われ、特に障がいを持つ子どもの親の95%が「親亡き後の不安」を抱えている。</p> <p>本町は、「生まれてよかった 住んで良かった聖籠町」を謳い文句に掲げ、幸福で笑顔あふれるまちづくりを目指しているが、「親亡き後」の心配軽減・解消について今までの施策に加えてどのような安心して生活できる支援策があるのか、町社会福祉協議会等との連携・支援も含めて町長の所見を伺う。</p>	町長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
1	[2 番] 長谷川 進一	障がい者福祉の支援 施策等について	<p>(2) 町障がい者就労施設等からの物品等の優先調達について</p> <p>町内の障がい者支援策の一環で、「聖籠町障がい者就労施設等からの物品等の優先調達方針」を制定し、その方針目的により該当施設からの物品等を調達し関係者への支援を行っている。</p> <p>物品等の調達先の1つに町社会福祉協議会が運営する就労施設の「杉の子の家」があるが、そこに通所作業をしている人々及び家族にとっては大きな励みとなっている。そこで町のそれらの調達額等で過去3か年の取引実績がどうなっているか、また、今後も利用継続、拡大向上計画があるのかを伺う。</p>	町長
2	[8 番] 長谷川 六男	1 今後物価高騰対策 に重点をおく考えは	<p>5月26日の新潟日報朝刊に高市早苗首相は、中東情勢の混乱長期化によるエネルギー価格の高騰を受け、一般家庭の7～9月の電気・都市ガス代を補助すると表明したとあった。3か月間で「5千円程度の負担引き下げ効果を実現できる」と強調。また、村上市は市民への生活支援策として、6～10月使用分の水道料金の基本料金を全額免除する方針を決めたとあり、また、知事選に関する世論調査でも、次の知事に最優先で取り組んで欲しい政策は9項目のうち、「物価高対策」が37.5%を占め、最多だったと掲載されていた。町は、屋内遊び場整備に約8億円の予算をかけて改修を進めているが、町長は中東情勢を含め、現状をどのように捉えているのか質問する。</p> <p>屋内遊び場を作ることに関しては、当初より反対はしていない。しかし、町は屋内遊び場整備に多額の予算をかけている。物価高に苦しむ町民の生活を最優先にした物価高騰対策を行う考えはあるか。</p>	町長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
2	[8 番] 長谷川 六男	2 子どもたちの登下校における暑さ対策と熱中症対策	<p>今年の夏の気温予想によると、気象庁は6月から8月までの期間において、全国的に高温になり、今年から運用された酷暑日も数日あると予測している。学校内の熱中症対策は進んでいると思われるが、登下校中の安全確保には、家庭と地域の協力が欠かせないと思う。水筒の持参とこまめな給水、帽子の着用、最近では、ネッククーラーの着用や日傘の活用も目に付く。登下校中の熱中症対策は、子どもの命を守るための基本と考える。学校としては、他にどのような登下校中の熱中症対策を検討しているのか。</p>	教育長
		3 派川加治川の管理体制について	<p>平成 28 年第 3 回定例会で派川加治川の除草管理について質問している。管理は、新発田市、聖籠町、紫雲寺土地改良区及び聖籠町土地改良区で組織する派川加治川水環境保全協議会で行っていると聞く。しかし、管理が行き届かないのか、県営地域用水環境整備事業を導入し、工事が完了した平成 24 年の頃の景観には程遠いのが現状だ。町民からも老木の柳の木が、根こそぎ川に倒れていて川の水を堰き止めるのではないかと、心配する声も聞かれた。また、今年も近隣で、熊が出没し熊出没警戒情報が発令されている。去年は本町でも熊出没騒ぎがあった。熊の温床にもならないように草刈りなど管理を徹底したらどうか。</p>	町長
3	[6 番] 伊藤 千穂	ボランティアによる子どもの安心・安全	<p>子どもは町の宝であり、聖籠町子ども条例においても「子どもは、社会の希望であり、未来をつくる存在であります。」と謳っている。このことから、地域社会では多くの方がボランティアで子どもを温かく見守って下さっている。この善意によって成り立っている多くの事業について何点か問う。</p>	教育長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁者
3	[6 番] 伊藤 千穂	ボランティアによる 子どもの安心・安全	<p>(1) 年間を通し、各小学校では通学する児童の安全を見守る“見守り隊”の方々が子どもたちの安全のため活躍している。交通安全のみならず健康面や日常の挨拶などにも気遣いされ、保護者にとっても心強い存在である。町は見守り隊の位置付けをどのように考えているか。</p> <p>(2) 20年以上続くこの活動だが、課題は後継者の問題であると考える。この問題に対し、今後どのように対策していくのか。</p> <p>(3) 地域の安全を守り、子どもの緊急避難所として協力していただいている「こども 110 番の家」は、子どもに対する声かけや、つきまとい、痴漢、誘拐等からの駆け込み場所として設置をお願いしている。この事業は県警察と教育委員会が、学校・PTA・自治会と連携し、地域の皆さんの協力を得て行っているが、協力をしていただいている事業所・商店・個人宅があつてこそ成り立つ事業である。こども 110 番の家としてお願いしている方たちへのフォローアップ体制はどのようになっているか。</p>	教育長
4	[7 番] 宮澤 さやか	1 生涯を通じた口腔 の健康づくり	<p>近年、歯と口の健康は、単なる虫歯予防にとどまらず、糖尿病・誤嚥性肺炎・認知症・低栄養・フレイルなど、全身の健康との関連が指摘されている。本町では、フッ化物洗口や若い世代からの成人歯科検診、後期高齢者歯科検診などの取り組みも進められている一方、むし歯罹患率には課題も見られる。そこで本町における生涯を通じた歯と口の健康づくりについて問う。</p> <p>(1) 町として、幼児・小中学生・成人・高齢者それぞれの口腔機能の現状をどう認識しているか。また県平均等との比較で見える課題は何か。</p>	町長 教育長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
4	[7 番] 宮澤 さやか	1 生涯を通じた口腔の健康づくり	<p>(2) 本町では保護者の承諾を得た幼児から中学生までフッ化物洗口を実施していると思うが、その実施率は。また効果の検証は行っているか。そしてむし歯の割合（むし歯罹患率）との関連をどう分析しているか。</p> <p>(3) 学校歯科検診で要受診となった児童生徒についての受診勧奨、また未受診者へのフォローはどのように行われているか。</p> <p>(4) 高齢者歯科検診は実施されているが、その前段階となる成人世代への歯科検診・予防啓発をどう考えているか。</p> <p>(5) 高齢化が進む中で、咀嚼力、嚥下力、口腔機能の維持は健康寿命延伸に重要と考える。今後どのような形でオーラルフレイル対策を進めていくのか。</p>	町長 教育長
		2 育英資金制度の拡充について	<p>育英資金制度について2点問う。</p> <p>(1) 現在の育英資金制度における所得基準や対象範囲について、町はどのような考えで設定をしているのか。令和5年度貸与分からの拡充により利用しやすくなったが、近年の物価高騰等を踏まえ、再度制度要件の見直しを検討する考えはないか。</p> <p>(2) 全国では、若者定住政策として返還支援制度を導入する自治体が増加している。聖籠町として調査研究し、検討する考えはあるか。</p>	町長 教育長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
5	[3番] 栗原 博久	1 私学助成について	<p>(1) 地方公共団体がそこに立地する学校法人に助成を行う事例が多いが、当町における新発田中央高校への助成の経緯と今後の対応について。</p> <p>(2) 当町から新発田中央高校への入学者数の推移と他高校への入学者数の把握について。</p> <p>(3) 新発田中央高校への助成について他市町と連携を行っているか。</p> <p>(4) ジャパンサッカーカレッジに聖籠町の出身者は今まで何人いるか。また、現在の在籍者数は何人いるか。卒業後の就職先はどのようなになっているか把握しているか。</p>	町長 教育長
		2 聖籠中学校卒業者の通信教育高校に進学している生徒数を把握しているか	<p>高校教育の多様化のなかで、町中学校から通信教育高校に進学する傾向もみられるが、この点についてどのように評価しているか。高校入学後中退して通信高校に進む事例もあるが、町教育委員会として所見はあるか。</p>	教育長
		3 未利用地、公共施設の維持管理と今後の再利用について	<p>当町において老朽化や不要となって使用していない建物等は幾つあるか。そして今後の再利用はどのように考えているか。</p>	町長
		4 東港開発について	<p>最近の東港企業の立地、誘致についての取組と立地用地の確保にどのように対処しているか。</p>	町長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
6	[1 1 番] 中村 恵美子	1 町長選挙出馬について	<p>大東建託の「街の住みこちランキング 2026」で甲信越では 10 位から 8 位にランクが上がった。新潟県では、1 位新潟市中央区、2 位聖籠町である。また、幸福度では聖籠町が 1 位である。</p> <p>聖籠町町長選挙も目前に迫ってきた。令和 8 年度予算成立から 2 か月が過ぎた。生まれて良かった、住んで良かった聖籠町にするため、町長選挙に出馬するべきと考える。町長選挙出馬について、どう考えているか。</p>	町長
		2 リハビリができる施設誘致について	<p>はすがた園の入り口にあった「アクティブデイはすがた」が 3 月末で撤退した。利用していた方から、「リハビリができる施設がほしい」という意見が多く聞かれる。同じ場所に、リハビリができる施設の誘致ができないものか。</p>	町長
		3 選挙の投票率について	<p>(1) 5 月 31 日に新潟県知事選挙が行われた。投票率については、落ち込みが予想されたが、投票率はどうだったか。投票率向上のための具体的な施策に取り組んだか。</p> <p>(2) 若い世代の投票率の低下が全国を通して見られる。本町も例外ではない。私たちの 1 票が大切だという意識を持たせること、初めて投票に行く時は、親や保護者等が連れて行くなど、広報誌、ホームページに周知を図るなどの対策を行なうべきではないのか。</p>	選挙管理 委員会委 員長
7	[5 番] 高崎 美由貴	部活動の移動手段の 安全確保について	<p>磐越自動車道で発生した部活動遠征中の事故を受け、部活動における移動手段の安全確保への関心が高まっている。現在、公式大会以外の練習試合や遠征等では、保護者や指導者による送迎に依存している実態があり、子どもの安全面だけでなく、送迎する大人側の法的・精神的負担などの課題が存在している。</p>	教育長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
7	[5 番] 高崎 美由貴	部活動の移動手段の安全確保について	<p>また、部活動の地域移行が進む中で、指導者が地域の外部人材へと変化し、送迎時の責任の所在がさらに曖昧になることも懸念される。こうした現状を踏まえ伺う。</p> <p>(1) 現在、本町中学校の部活動、および地域移行した活動において、公式大会以外の練習試合や遠征時の移動手段の実態をどのように把握しているか。</p> <p>(2) 子どもの安全確保だけでなく、送迎を担う保護者や指導者の負担軽減も重要である。同乗人数の基準、運転者の条件、長距離移動時の対応や事故時の保険や責任の整理などを明文化する必要があると考える。移動時の安全確保に関する町独自のガイドラインを整備する考えはあるか。</p> <p>(3) 「安全性」と「費用負担」が現場で天秤にかけられ、結果として保護者や指導者の自家用車による移動が常態化している場合もある。安全確保のためバス利用費等に対する補助制度について検討する考えはあるか。</p>	教育長
8	[1 0 番] 田中 智之	1 過去2回の町長選挙での西脇町長の公約は、町民との約束通り実現・実行されたか。	<p>西脇町長の任期が9月で終わる。そこで過去二回の町長選挙で掲げた公約を振り返り、町民から疑問の声が上がっている公約について説明を求める。</p> <p>(1) 8年前の町長選挙で、渡邊町長の対抗馬として出馬した際の公約の一つが「町長の任期中は報酬を20%カットし子育て支援にあてる」だった。実際当選した平成30年9月からは毎月の報酬を20%減額していたが、その減額は町民に説明もなく令和4年8月で中止し、現在まで元々の報酬の100%満額を受給している。</p>	町長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
8	[10番] 田中 智之	1 過去2回の町長選挙での西脇町長の公約は、町民との約束通り実現・実行されたか。	<p>この件については令和4年9月議会で減額を求めた小川勝也議員に対し「報酬審議会が決めた」と答弁し減額なし。12月議会では長谷川六男議員から「なぜ2回目の選挙公約では減額しなかったのか」と問われ、「減額は恒常的にするものではない」と答弁した。しかし問題はそこではない。一回目の選挙公約では「町長報酬20%（約260万円）カット（任期中）⇒児童クラブ料金に充当」と記載しており、それを読んだ町民の多くは「1期目に限る」などとは受け取っておらず、任期中を「町長でいる間はずっと」と理解したことだ。令和4年9月から、報酬を元に戻した事実を知った町民からは「任期中とは町長職の任期中だろ」と言う声が聞こえる。町民の理解と町長の理屈が大きくかい離しているが、原点に戻って令和4年9月から戻した報酬を町に返還すべきだと思うが、どう考える。</p> <p>(2) 4年前の町長選挙では「公約は財源の裏付けがあって初めて実現できます」という大見出しの後、財源として「30万kwバイオマス発電所で10数億円の税収（固定資産）が想定」と記載されている。しかし発電所は町長の任期中には建設されなかった。これについては複数の町民から「バイオマス、どうなったんだ」と訊かれる。</p> <p>10億円の税金は入っていないが、運のよいことに町の財政は他の財源で賄えている。しかし公約とは帳尻が合えば良いというものではない。有権者にとっては、誰に投票するかを判断するための神聖な材料である。もちろん努力しても実現できない仕事もある。その場合はその理由を有権者に説明し赦しを得なければ、町長と町民の信頼関係は崩れる。町長職の2期目が終わる前に、その集大成として10数億の税収見込みが結果として0円に終わったことを、町民にお詫びすべきではないか。</p>	町長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
8	[10番] 田中 智之	2 本町では正職員の休職者の割合が近隣の自治体と比較すると多く、年々増加している。また、若手の退職者も相次いでいる。人事管理に問題はないか。	<p>町が公表している資料「人事行政の運営状況」によると、町職員の休職者が近隣市町村と比較して多いようだ。人数では重複もあるようだが令和4年度は19人、令和5年度は16人、そして令和6年度は30人だ。6年度では休職率は全正職員の16.8%だ。ちなみに新発田市は2.1%、胎内市は5.9%、新潟市は2.6%で、当町の休職者の割合は高いように思う。そしてその理由はすべて「心身の故障」だ。また全体の正職員数は令和5年度が183人、令和6年度は178人、令和7年度は172人で、年々正職員数が減っている。昨年度末で入庁間もない職員も複数退職し、ここ数年は若手・中堅職員の退職に歯止めがかからない状況だ。聖籠町役場が「続かない」職場になっているのではないか。</p> <p>町職員は町民にとっては財産だ。「企業は人なり」という言葉がある。これは企業にとって人材の育成がいかに重要であるかを述べた言葉だが、現在の町役場は人数的にも人を育てる余裕がないのではないか。休職者が多い理由と、町長の考える適材適所とはどういうものか。また人事配置については十分それを考慮しているのかを問う。</p>	町長
9	[4番] 斎藤 豊	1 中学校校舎の暑熱対策について	<p>昨年、令和7年度の夏期に中学校の教室で、特に2階が大変暑いということで、緊急避難的に窓に遮熱フィルムを張った。これは抜本的対策ではない。昨年のような災害的な暑さは今後も常態化するものと思われる。</p> <p>そこで質問する。</p> <p>(1) 教育長は令和8年2月の教育委員会定例会で「中学校の建物の構造が複雑であり大変工事が難しく大きなネックになっている。」と発言された。何がネックなのか具体的に示されたい。</p> <p>(2) 今年は快適な学習環境を整えられるのか。</p>	町長 教育長

一 般 質 問 通 告 書

質問 順位	[議席番号] 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9	[4番] 齋藤 豊	2 行政課題について	<p>子どもたちの未来を守る。それは私たちの責任です。100億円の借金、5億円の預金(財政調整基金)、この状況で守れますか。「変えなければ」との思いで、8年前に西脇町政がスタートした。その結果1期目では、借金は75億円、預金は6億円と改善され、さらに現在では借金は65億円、預金はコロナ禍の影響等により5億円となっている。しかし、まだまだ行政課題は山積していると考え。</p> <p>そこで質問する。</p> <p>(1) 聖籠地場物産館の今後の改修計画・事業運営・経営改善はどのように実施するのか。</p> <p>(2) 農産物加工センターの現状と今後の事業運営はどのように実施するのか。</p> <p>(3) 海のにぎわい館の現状と今後の事業運営はどのように実施するのか。</p> <p>(4) 加治川右岸の町保有の公的遊休不動産 8,375 m²と海浜総合整備計画との整合性並びに現在の進捗状況は。</p>	町長